

2025年（令和7年） 7月12日 土曜日

デーリー東北 15面 掲載



ゴルフを通した健康増進プログラムを企画し、共同研究を行う  
八戸学院大などの関係者＝11日、階上町

# ゴルフで健康増進

## 八学大、産学連携で研究

八戸学院大（小林眞学  
長）は8月29日から、  
ゴルフが健康と認知機能  
に与える影響を共同研究  
し、地域の健康増進を図  
るプログラムを連携して  
展開する。青森県では初  
となる、日本ゴルフ協会  
のゴルフスクール「JG

A WAGスクール」の  
プログラムを活用。45歳  
以上のゴルフ未経験者を  
募集し、同大が健康測定  
を行う。

同大が主催し、同協会、  
太陽生命保険、太陽生命  
少子高齢社会研究所、八  
戸カントリークラブ（階

上町）が共催。同大は同  
研究所との共同研究を模  
索する中で、同協会のプ  
ログラムを組み合わせ、  
地域に貢献する事業とし  
て企画した。

11日、八戸カントリー  
クラブで記者会見が行わ  
れ、関係者5人が出席。  
小林学長は「研究結果を  
社会に還元し、新たな取  
り組みにつなげたい。県  
が進める短命県返上の取  
り組みともマッチしてい  
る」と期待感を示した。

同プログラムの定員は  
45～59歳の男女10人と、  
60歳以上の男女10人で、  
参加費は8千円。9月上  
旬から10月下旬までゴル  
フスクールを計8回実施  
する。

スクール前の8月29日  
と、終了後の10月31日に  
同大で詳細な健康測定を行  
い、健康と認知機能の変化を分析する。

問い合わせは、八戸学

院地域連携研究センター  
電話0178-2527  
8911へ。

（船渡拓）